

安達太良山・山行報告

日時：2017, 4, 10（終日晴れ）～11（強風、曇り）

メンバー：萱野香（CL）、宮城（食料）、小原（食料）、齋藤健（記録）

コースと時間：

10日：登山口発 10時20分～遊歩道～登山道 11時20分（10分休息）～くろがね小屋着

12時30分（50分休息）くろがね小屋発 13時20分～峰の辻 14時10分～安達太良山山頂

14時45分～尾根歩き～くろがね小屋着 16時10分

11日：くろがね小屋 8時45分～登山口 9時45分



内容

10日 5時船橋発～高速道路を安全運転（休憩、運転交代、速度順守）にて 10時に登山口駐車場に到着した。

今年は雪が多かったため、昨日9日（日曜日）まで営業していたスキー場は人影もない。

各自の荷物を計測、11kg～12kg（最大値のザックには大量の肉が格納されていた）。

10時20分発、沢沿いにある遊歩道を進む。沢は清らかで沢娘の心を刺激する。

沢を横切る橋の上には中央部に高く硬い雪が残っている。その雪を避け、端を、身をよじりながら進むがなかなか手ごわく、11時20分に登山道と合流した。

その後は馬車道を避け、直登登山道を進み、汗だくになりながら 12時30分くろがね小屋

に到着した。



小屋にて昼食をとり、不要の荷物をデポして、安達太良山へ向かう。

小屋番の話では今日が最高の天気で、昨日までは天気が悪かったとのこと、また明日は崩れるというので、山頂に行くのは今日しかない

小屋発 13 時 20 分、峰の辻を 14 時 10 分に通過。貸し切りの山だ！14 時 45 分山頂着。





・・・なんか誇らしげ！？・・・山頂にて・・・

山頂からは磐梯山も望め、素晴らしい晴天！



その後は尾根を歩いて峰の辻まで戻り、小屋へ向かった。

尾根は暖かい日差しに雪はないが、たっぷりと水を含んだぬかるみで、石に乗っても、その石が埋まって泥だらけになる状態で、帰りの雪渓で泥を洗いながら小屋へと下った。雪崩注意報が出ていたようだが、遠くの急斜面では雪崩のデブリがあるのが望まれた。

小屋に 16 時 10 分、日差しが無くなる頃到着した。

今日の宿泊は 3 パーティ 7 名、平日のおかげで静かにゆったりとしていて、小屋番もおおらかでいろいろ便宜を図ってくれた。

貸し切りの温泉にゆっくりとつかり、硫黄臭のある白濁した山の温泉を十分に楽しんだ。

その後は今回のメインイベントとなる焼肉パーティ、おいしい酒がプラスされ、会話が弾み、最終的には小屋番も加わった 8 名が輪となり混然一体となった状態でお開きとなった。

11 日朝もゆっくりとしたペースで、ここでも手の込んだ朝食を頂き、すでに他パーティのいない中、8 時 45 分下山開始となった。下山は途中アイゼン装着時を除いては止まることなく、登山口まで進み、9 時 45 分到着した。

岳温泉にて入浴、二本松で昼食後帰業した。

今回も G3H1G（グループサンヒメイチジー）の山旅は楽しく終了した。